

## 修了評価の方法

評価基準作成者： 渡邊 涼子、宇佐美 亜樹

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲</p> <p>「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</p> <p>2 出題形式</p> <p>一問一答形式</p> <p>3 出題数</p> <p>一問一答 34 問 (配点 100 点) 全問正解：100 点満点</p> <p>4 合否判定基準</p> <p>60 点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <p>結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再試験に係る合格基準は 60 点以上とする。 補習料：1 時間あたり 2,500 円 再試験料：1 回あたり 2,000 円 再試験を最大2回まで実施する。 したがって、最終評価の結果不合格となった者は未修了扱いとするため注意すること。</p>
------------	--